

承認番号	
研究課題名	頭頸部表在癌に対する内視鏡的粘膜切除術 (EMR) および内視鏡的粘膜下層剥離術 (ESD) の検討
研究の意義・目的	近年、消化器内視鏡の進歩に伴い、頭頸部がん(咽頭がん・喉頭がん)が早期で発見されるようになりました。これらの早期のがんに対しては、消化管の早期癌の治療法である内視鏡的粘膜切除術 (EMR) や内視鏡的粘膜下層剥離術 (ESD) を応用した内視鏡治療が行われています。これまでの手術療法や放射線・抗がん剤治療と比べて、これらの内視鏡治療は身体への負担が少なく、注目されています。短期の治療成績を検討した研究報告はありますが、長期予後、手技の工夫、治療困難の要因などを検討した研究報告はほとんどありません。そこで、頭頸部がんに対する内視鏡治療の長期の治療成績、手技の工夫、治療困難の要因の解析することで、今後の頭頸部がんの内視鏡治療の発展に貢献できるものと考えます。
研究期間	承認後～2025年3月31日
研究対象者の範囲	2009年7月1日から2018年9月30日までの間に、大阪市立大学医学部附属病院で頭頸部表在がんに対してEMRおよびESDを施行された患者さんが対象となります。
利用又は提供する試料・情報の項目	診療記録
利用者の範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 自施設のみ <input type="checkbox"/> 共同研究機関に試料・情報を提供する <input type="checkbox"/> 共同研究機関から試料・情報の提供を受ける <input type="checkbox"/> 自施設が共同研究の代表施設である <input type="checkbox"/> 他施設が共同研究の代表施設である <input checked="" type="checkbox"/> 研究成果を公表する
研究機関の情報	大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科学 病院講師 大南 雅揮
代表施設のURL	該当なし
研究成果を公表する方法	研究結果を国内外の消化器領域を中心とした医学学術雑誌や学会にて公表します。その際、個人情報公表しません。
試料・情報の提供方法	該当なし
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	大阪市立大学大学院医学研究科消化器内科学 教授 藤原 靖弘
拒否機会の保障	本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。
拒否を受け付ける方法	研究責任者 大南 雅揮 住所 545-8585 大阪市阿倍野区旭町1-4-3 電話 06-6645-3811 FAX 06-6645-3813 E-mail komesoudoh@yahoo.co.jp